

能登教区通信

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 篠原 亨栄

このたび、標記通信2016年7月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

教化事業のご案内

◆こころの広場◆ 公開伝道小委員会

- ・日時 2016年7月16日(土) 午後2時～4時
- ・講師 藤井 乗 氏(高岡教区長福寺)
- ・講題 真宗門徒の生活文化
- ・参加費 500円

◆真宗に学ぶ集い(第3回)◆ 公開伝道小委員会

- ・日時 2016年7月21日(木) 午後7時～8時半
- ・講師 高瀬 顯正 氏(高岡教区浄教寺)
- ・テーマ 真宗における救い
- ・講題 妙好人に学ぶ真宗の救い
- ・参加費 1回500円
- ・備考 教師陞補第1種認定の講座となります。3回全ての出席にて受講証を発行します。

◆暁天講座◆ 公開伝道小委員会

- ・日時 2016年8月1日(月)～5日(金) 午前5時～6時
- ・講師 1日 長谷部 淳馨 氏 (第13組 福勝寺)
2日 橘 昌憲 氏 (第7組 佛照寺)
3日 大窪 祐宣 氏 (第2組 柳瀬専勝寺)
4日 廣橋 賢 氏 (第1組 照覚寺)
5日 元尾 教恵 氏 (第3山方組 西性寺)
- ・テーマ 私にとっての仏教とは
- ・備考 講義後に、軽食(パンと飲み物)をご用意いたします。

◆子どものつどい◆ 青少年小委員会

- ・日時 2016年8月1日(月)午後1時～3日(水)午後1時 (二泊三日)
- ・講師 清水 洋幸 氏(アフタフ・バーバン)
- ・対象 小学4年生～中学3年生
- ・参加費 7,000円
- ・備考 詳細は同封の案内をご覧ください、7月14日(木)までにお申し込みください。

◆今後の研修会等について◆

- ・8月24日(水) 午後1時半～4時半 第1回「真宗史講座」 木越 祐馨 氏(第5組光琳寺)

教化事業のご報告

◆大無量寿経講義◆ 聖典学習小委員会主催



5月23日(月)から二日間にわたって大無量寿経講義が開催された。講師には親鸞仏教センター所長の本多弘之先生をお迎えし、大経の眼目である第十八・至心信樂の願について御講義いただいた。氏は信心獲得について、自身の外にある大悲を手を得ることではなく、大悲そのものがこちらに立ちあがってくることであり、そこから必ず歩みが生み出されると述べられた。また、与えられていながら忘れていく一如の功德を思い起こさせるものが信心の功德であると力強く語られ、のべ67名が参加し熱心に耳を傾けていた。

◆第45回能登教区同朋大会◆ 教化推進委員会主催

去る、5月29日(日)第45回能登教区同朋大会が、七尾サンライフプラザを会場に行われた。テーマを「共に創り、共に生きる」とし、会場と内容を例年とは変更して、僧俗が共に聞法の間を創っていくという願いのもと、名古屋を中心に落語と法話の融合を掲げ活躍されている「やっちく二人会」(竹原了珠氏・八木千春氏)のお二人を招いて開催された。開会式、教区合唱団による仏教讃歌に続いて、竹原氏より笑いを交えた法話があり、その後、八木千春(南立亭千笑)氏は古典落語



の「粗忽長屋」を披露された。そのお話を踏まえて、竹原氏がもう一度法話をされ、落語の「抱かれているのは確かに俺だが、抱いている俺は一体誰だろう」という「下げ」から、自分自身の姿が見えなくなっている人間の姿を指摘された。そして、その眼を開く聞法の間を僧侶と門徒が手を携えてつくりあげていく事の大切さを話された。今回のテーマをしっかりと確かめられた大会であった。当日は585名(チケット回収数)の方が参加され、興味深そうに話に耳を傾けていた。また、当日熊本地震の救援金の勧募を行い、65,980円の救援金が集まった。

教区事務についてのご連絡

◇平成28(2016)年熊本地震における救援金について◇

能登教区では、4月14日に発生いたしました「平成28(2016)年熊本地震」への対応として、教区内へ救援金のご協力をお願いして参りました。

このたび、5月31日までの受付期間で、下記のとおり救援金をお寄せいただき、全額を「能登教区救援金」として宗派救援金口座へ送金いたしました。皆さま方の多大なご支援に対し、厚く御礼申し上げますとともに、引き続き救援金勧募にご協力くださいますよう、よろしく願い申し上げます。

能登教区救援金現況 (能登教区から宗派救援金口座へ送金した救援金)

2, 985, 744円 (6月8日現在)

内訳	金額
・教区内救援金(寺院)	2,242,394円
・教区内救援金(団体・個人等)	443,350円
・教区救援金会計からの拠出	300,000円

引き続き、救援金を勧募しておりますので、ご協力お願いいたします。

救援金受付口座

<郵便振替口座>00710-5-3866

<加入者名>真宗大谷派能登教務所

◇雅鳳会会員養成研修について◇

雅鳳会において雅楽体験研修の実施が予定されておりますので、同封の要項をご参照ください。

◇2017年真宗大谷派宗務役員の募集について◇

下記の通り募集いたしておりますので、興味のある方は教務所までお問い合わせください。

勤務先 真宗大谷派宗務所各部門、東京宗務出張所または教務所、海外開教監督部その他

応募資格 ①18歳～27歳(2017年4月1日)で高等学校卒業または同等以上の学力を有すると認められる者。

※2016年7月11日現在において真宗大谷派の事務嘱託を満2年以上経験しているものに限り34歳(ただし、2017年4月1日現在)までとする。

②真宗大谷派の僧侶または門徒(帰敬式を受式し、所属寺が明確であること)

応募書類提出期間 7月11日(月)～8月10日(水)

募集要項及び応募書類については、宗派ホームページよりダウンロードいただくか、教務所までお問い合わせください。

◇本山経常費完納寺院◇(2016.5.1～5.31迄)

2015年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。

ここに披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第3山方組	浄蓮寺		穴水組	清琳寺	
第4組	遍行寺		第11組	西方寺	
第5組	圓正寺	應覺寺	第13組	改觀寺	福勝寺
第7組	光榮寺	圓龍寺	善龍寺	第14組	徳生寺

◇住職就任◇(教区通信6月号 掲載以降)

穴水組	極生寺	盛 正悟	2016年5月28日
第12組	傳流寺	高津 禎	2016年5月28日

◇代務者就任◇(教区通信6月号 掲載以降)

穴水組	法性寺	第7組	照福寺衆徒	前田 千尋	2016年5月31日
第8組	行念寺	第8組	行念寺衆徒	西田 秀演	2016年6月15日

◇敬弔◇(教区通信6月号 掲載以降)

御生前の御苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

第10組	高福寺	前坊守	波佐谷 喜志子	2016年5月29日
第2組	本行寺	前坊守	飯尾 そまじ	2016年6月3日

※2015年9月号よりこの教区通信が済美精舎ホームページよりPDFファイルでダウンロードできるようになりました。適宜ご活用ください。